

(参考) 具体的施策

政策分野	基本的方向性	体系番号	具体的施策	基本的な考え方	
しごとづくり	A-1 地域産業の活性化	A-1-1	地域産業の競争力強化と地域内経済循環	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の一層の競争力強化や地域内経済循環を高め、自立性の高い地域経済を構築します。 ・市内の金融機関・商工団体等と地域産業の支援に向けたネットワークを構築し、協調連携による取組推進します。 ・市場ニーズを的確に捉え、地場農産物、製品製造技術を始めた地域資源を利用する新たな上越産品の開発と販路拡大に向けて、地域が丸となって取組を推進します。 ・雪エネルギーに着目し、農業、製造業、商業など幅広い産業分野へ積極的に普及・展開します。 	
		A-1-2	産業誘致とインフラ整備	<ul style="list-style-type: none"> ・直江津港や道路ネットワークなどの社会資本の一層の機能強化や整備促進、利活用のための総合的な援体制の構築に取り組みます。 ・物流・貿易の拠点性をいかに国内外との経済交流を促進し、新たなビジネスチャンスを創出します。 	
		A-1-3	ものづくりを核とした中小企業の成長促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済をけん引し、市民の安定的な雇用の確保において中核となる製造業において、地元中小企業の技術革新や経営安定化、販路開拓を進めます。 	
		A-1-4	農業の競争力強化と担い手確保	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の競争力強化や担い手確保に向けて、農業関係者又は農業分野以外の当市の様々な団体・機関と連携により、それぞれの特性をいかした地元農産品の利活用促進や、地域資源としての「農」をいかした取組を推進します。 	
	A-2 多様な働く場の創出	A-2-1	若者の定着促進と就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体・機関の連携の下、若者世代の多様な求職ニーズに合った働く場の確保や、仕事先への定着、UIJターンによる就労促進に向けた事業に取り組みます。 ・若者世代の就職希望が高い情報通信業などの産業を活性化させることで、新たな雇用創出につながる取組を推進します。 	
		A-2-2	多様な人材が活躍できる職場環境づくりと就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・女性や高齢者、障害がある人など誰もが個々の能力をいかしながら働くことのできる雇用環境を整えるため、意識啓発や雇用促進につながる施策に取り組みます。 ・時間や場所などを選ばない多様な働き方の実現に向けて、若者世代等が創業しやすい環境の構築を推進します。 	
	結婚・出産・子育て	B-1 仕事と生活が調和した社会の形成	B-1-1	ワーク・ライフ・バランスの更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の子育て参画促進を通じて女性の子育てに関する負担感軽減や、子育て中にある女性の就職率向上による世帯収入の向上に向けて、仕事と生活の調和を更に推進します。 ・関係機関・団体が連携・協力し、企業・経営者と労働者・家庭の双方におけるワーク・ライフ・バランスに対する理解を促進するための意識啓発活動を推進します。
			B-2-1	自然な出会いと結婚の希望の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会参加団体が各々のイベント等を主催する際に、副次的に「自然な出会いの場」が創出されるよう、若者世代が参加しやすい仕組みや、若者同士が交流する仕掛けを取り入れる意識の醸成を図ります。 ・結婚の希望を実現しやすい環境を整えるため、自らの魅力を磨き、自分にあった結婚を実現するための行動や心構えなどを考える機会や情報を提供します。
B-2 結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい環境づくり		B-2-2	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産・子育てに対する正しい理解を深めることのできる相談体制と親への支援の充実を図ります。 ・子育ての負担や不安、孤立感を和らげるよう、地域や社会が親に寄り添い、切れ目のない支援体制を構築します。 ・子育て世代が仕事をしながら、安心して子育てすることが可能となるよう、保育園等の適正な配置と保育環境の充実を図るとともに、ニーズの多様化に対応した保育サービスの提供に取り組みます。 	
		B-2-3	すこやかな育ちへの支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の定着を図るとともに、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を提供します。 ・発達障害など特別な支援を必要とする子どもの育ちについて、社会的自立を目指し、乳幼児期から就学後まで切れ目なくきめ細かな支援を行います。 ・学校等の子どもたちを育む環境について、人口減少の進行による市内の各地域における児童・生徒数の変化等に対応しつつ、子どもたちにとって望ましい学習環境を確保します。 ・いじめや不登校に悩む子どもたちや保護者の不安を解消し、すこやかな育ちへの相談・支援体制を強化します。 	
		B-2-4	地域ぐるみの子育ての推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子どもは地域で育てるとの考え方に立ち、未来を担う子どもたちが自主性と社会性を身につけ、地域に貢献したいという気持ちを育むことができるよう、学校・家庭・地域が連携し、コミュニティ・スクールや地域青少年育成会議等の活動を通じて、地域ぐるみの子育てを推進します。 	
		B-2-5	上越の子育て環境の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援策について、様々な主体とともに、丁寧かつ積極的な情報提供・情報発信に力を入れることで、市民が子育て環境に係るサービスを適切に利用できるようにするとともに、その情報が市外の子育て世代に対して広く伝わるように取り組みます。 	

(参考) 具体的施策

政策分野	基本的方向性	体系番号	具体的施策	基本的な考え方	
まちの活性化	C-1 多様な地域特性の 磨き上げと活用	C-1-1	中心市街地の都市機能の強化と魅力の向上	・高田、直江津の中心市街地について、居住や都市機能の集積を図るとともに、多様な人々や団体が集まり、交流と連携が生まれるにぎわいのある都市拠点として整備します。	
		C-1-2	農山村の暮らしを支える機能の確保と魅力の向上	・田園地域や中山間地域が有する農業生産機能や様々な公益的機能、農村らしいゆとりある住環境、自然環境と調和した里山らしい住環境を守っていくため、農山村の暮らしを支える機能の確保と魅力の向上を図ります。 ・中山間地域では、地域マネジメント組織を核として、農業と農村を持続的に担う体制の確立を図るとともに、自主的・自発的な地域活動に対する継続的な支援や、地域外からの移住や地域を支える新たなつながりを構築し、支え合い体制の維持・構築を推進します。	
		C-1-3	都市のストックの活用促進	・町家や古民家などの歴史的建造物等を、上越らしさを生み出す貴重な資源として再評価し、様々な主体が連携し活用する取組を推進します。 ・空き家問題への対応の一つとして、町家などを活用し地域活性化に取り組みます。	
	C-2 地域活動の担い手の 確保と活性	C-2-1	まちづくりへの参画とまちへの愛着醸成	・身近な地域における課題解決に資する取組や地域づくり活動を支援し、地域の活性化に向けて行動する人材の育成を図ります。 ・高校生とその親や、若年世代を中心に、市民に地域の魅力を伝え、理解や愛着を深めてもらう取組を推進します。	
		C-2-2	まちづくり・地域づくり活動への支援体制の強化	・市民主体のまちづくり活動や地域課題の解決が継続・発展できるよう、地域自治体制度の活用やNPO・ボランティアセンターの機能強化を推進します。 ・市民が主体となる活動の経済的な自立に向けて、金融機関による情報面、資金面での支援体制を強化し、「ソーシャルビジネス」としての展開を促進します。	
	C-3 地域と地域を結ぶ つながりの強化	C-3-1	公共交通の利便性向上と利用促進	・公共交通の沿線地域の行政、市民、地域経済界、交通事業者が一体となって、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークを構築するとともに、持続可能な公共交通にするための利用促進に取り組みます。	
			C-3-2	地域内の交流促進と魅力発信	・広い市域に点在する多様な資源の価値や魅力を高め、来訪者の回遊性向上による多様な効果を市内全域に波及させます。 ・協議会合同部会等の活動を通じて、分野横断的な団体等の交流の場を創出するとともに、地域活性化に向けた連携活動の推進を図ります。 ・地域と地域、資源同士を結び付ける魅力的なストーリーを設定し、様々な主体・地域が連携し、その魅力を積極的に発信します。 ・魅力的な産業、子育て環境、地域の歴史や文化、自然、食など、上越の特色を戦略的に発信していくことで、市民のまちへの愛着を高めるとともに、市外から関心を持ってもらうきっかけを創出します。
		C-4 交流人口の拡大による 自立したまちづくり	C-4-1	観光コンテンツの充実と各担い手の観光マインドの底上げ	・地域の様々な主体がそれぞれの特性をいかし、豊かな食や自然、歴史・文化資産など当市らしい観光コンテンツの充実を図るとともに、それらを関連産業の強化につなげていくために必要な仕組みづくりを分野横断的に推進します。 ・市民一人ひとりが、観光に主体的に取り組む担い手となり、それぞれが立場に応じた役割を果たすことで、地域一体となった上越市らしい観光地域づくりを目指します。
			C-4-2	コンベンション誘致による多様な交流機会の拡大	・多様な交流機会の拡大や市内経済への波及効果の創出に向けて、当市の恵まれた地勢や広域交通ネットワーク、新たに設置された新潟県立武道館や上越体操場等をいかし、地域を挙げた様々な分野でのコンベンションの誘致を推進します。
	UIJターンと まちの拠点 性・担い手 づくり	D-1 若者等の定住・ UIJターンの促進	D-1-1	若者等の定住・UIJターンの促進	・当市の出身者や当市の魅力に触れた人々とのつながりを強化するとともに、市民団体等の活動や当市の魅力に共感する人々が、集い、学び、関わることで定住につながる仕掛けづくりを推進します。 ・女性の転出超過が著しい状況を改善するため、魅力的な子育て環境等の情報発信等を通じて、子育て世帯などのUターン等の移住を促進していきます。
		D-2 まちの総合力の 強化による求心力の 向上	D-2-1	まちの拠点性の強化	・まちの拠点性を強化していく取組は、「しごとづくり」「結婚・出産・子育て」「まちの活性化」の3つの分野における全ての取組を位置付けます。 ・未来技術などの地域の課題解決や活性化に向けた取組を分野横断的に推進していくために必要な取組は当施策に位置付けます。 ・全ての政策分野に共通した課題となる情報発信について、SNS等を活用した情報発信を推進します。
			D-3-1	若者の人材育成と交流促進	・若者等に関心が高い取組や事業を通じて、次世代を担うまちの担い手の発掘と人材育成に向けた取組を推進します。 ・協議会参加団体が、それぞれの団体・機関の取組を行う中で、若者世代の育成や交流につながるイベント等を創出します。
D-3 まちを担う若者人 材等の育成と交流		D-3-2	外部人材の活躍	・学生等の若者世代の発想や活力、専門家など外部人材による新しい知見を地域課題の解決等にいかすため、行政、市民団体、教育機関等の連携体制の構築を行う仕組みづくり・モデル事業に取り組みます。	